

平成26年度 長浜統合新校設置懇話会 第3回会議 概要

1 日 時

平成27年3月23日（月） 17:00～18:30

2 場 所

県立長浜北高等学校 セミナーハウス

3 会議の内容

(1) 報告事項

- ・ 「県立学校の設置および管理に関する条例」の一部を改正する条例案の県議会での議決について

(2) 意見を伺う事項

- ・ 校歌・校章等について

4 出席者

(1) 委 員

浅見 幸則 委員（長浜市立中学校 保護者）
井口 貢 委員（長浜北高等学校 学校評議員）
北川 庸子 委員（長浜高等学校 学校評議員）
田中 智佐人 委員（長浜高等学校同窓会 前会長）
藤原 久美子 委員（長浜市企画部 部長）
吉田 豊 委員（長浜北高等学校同窓会 前会長）
* 宮腰 悦子 委員（児童文化活動支援グループ「すずめの学校」代表）は欠席

(2) 統合新校開設準備室

辻 浩一 統合新校開設準備室長（長浜北高等学校長）
丸岡 修三 統合新校開設準備室参事（長浜高等学校長）
森田 恭司 県教育委員会事務局学校支援課参事

5 報告事項

- 3月16日、県議会において、新校の校名が正式に決定した。
- 新校のリーフレットを作成し配布した。英語教育では、少人数による授業に加えて、生徒のモチベーションを高める取り組みを考えている。
- また、英語だけでなく他の教科でも考える授業をしていく。さらに、8クラスの学校として部活動を充実させたいと考えている。
- 次年度、さらに詳しいリーフレットを作成し、中学生に説明していきたい。

6 主な意見

- 校名について、長浜高校関係者にとって県の説明は十分ではない中で、3月16日に議決された。県の教育委員会が長浜北と決めたことが間違い。
- 長浜という校名候補を選定しない理由として、長浜高校校地にできる学校に長浜高校と付けると長浜北高校に配慮できないというものが納得できない。
- 長浜高校関係者が決め方や説明に納得できない中で、長浜高校関係者に、校歌、校章については長浜高校関係者の気持ちに配慮したいと県が説明した。今回、校歌、校章について議論する必要はないのではないか。
- 校地はシンボリックなもの、さらにシンボリックな校名が長浜となることは避けるべきとい

うことであつたと理解している。

- 校歌、校章については、校名が長浜北になって、校歌・校章も長浜北高校のものになると危惧されていると聞いて、あらかじめお話したもの。
- 校名の選定経緯については、教育委員会の議事録を県のHPに掲載している。
- 懇話会委員に懇話会に出席できないと言われる方があり、出席いただくため、関係者に会わせていただき、全部が長浜北高校となるわけではないということを説明させていただいたもの。
- 校歌、校章については長浜高校関係者の気持ちに配慮したいというのはどういうことか。
- 気持ちを受け止めて、できることで配慮するという。伝統を引き継ぐことと、新しいものを作ることの両方ある。
- 先に進むためにも、新校は、長浜北高校のものばかりとは考えていないので、長浜高校のものも引き継ぎたいと話した。
- 長浜高校の校歌・校章を新校で使用する考えなら、さらに議論する必要があるのか。
- 校歌、校章については、新校になるため、むしろ新しいものが良いとの意見をいただいた。そこであらためて意見を伺うためにこの場を設定させていただいた。
- 結果について長浜高校の関係者が心を痛めていることは惜しいが、県の最高機関で決まったので、校歌、校章で同じ思いをしていただかないようにということではないか。
- それでも、ゼロベースでというのであればそれもあろう。この場では、他に委員の意見も聞かせてもらいたい。
- みなさんの意見を聞くといろんな意見がでてくる。議題とするのは納得できない。
- 校名は長浜北高校と決まった。懇話会で5つの案を挙げた以上、どれになっても納得するということがあつたと思う。
- よりよい校歌、校章を作っていたらいい。
- 準備室から提案を先にしてもらえばよい。こんな学校を作るからこんな校歌・校章と言っていた方が意見を言いやすい。
- 懇話会は決定権がない。教育委員会が、どういう校歌・校章を決めるか。また配慮のない決め方をされたら立つ瀬がない。
- 校歌、校章、校訓は皆さんの意見を伺った上で、両校の校長が決めることになる。
- 校歌は両校長が作詞・作曲して決めてもよいものだと考えている。
- 校歌、校章に愛着はあるが、新しい学校になるなら、それらを使ってほしい。執着してはいけないと思う。
- 新校にふさわしい新しい校歌・校章を作っていたらいいと思う。
- すべて長浜北高校のものになるのではと心配だという意見の中に、校訓も含まれていた。今回、校訓も新しくしたらよいのではないかという意見があれば言ってほしい。
- 校歌・校章の決め方について意見を伺うということなら、新しく決めたらよいという意見で一致しているのではないか。
- よい学校にしたいという気持ちは一緒だか、県が校歌・校章は長浜高校関係者の気持ちに配慮したいと言ったのは間違いない。私としては、校歌・校章は長浜高校のものでと考えている。
- 長浜高校の校歌・校章を使ってほしいという思いかどうかを言ってほしい。それを聞いて、他の委員も意見が言える。
- 校章・校歌は長浜高校でという思いがある。長浜高校関係者の意見を一つにまとめる。
- 校歌・校章を決めるにあたっては、もう一度、関係者で話してほしい。新しいものに向かっているというの共通した思い。
- 同窓会関係、後援会関係などから意見を聞く場を設けたい。準備室で懇話会に代わる懇談の場を設けていきたい。